

政策評価と行政事業レビューとの有機的連携のポイント

H23.3.2行政刷新会議資料

○ 行政事業レビューとの役割分担の明確化

- ・施策レベルの目標管理型の政策評価においては、下位レベルの事務事業について、行政事業レビュー結果の情報を活用
- ・行政事業レビューを行う際は、政策評価における上位体系やアウトカム指標等も参照。これを踏まえて、予算監視・効率化チームで審議



- ・政府のレビュー機能を効率的・効果的に発揮

○ 行政事業レビューとの効果的連携を図るための政策体系的整備

- ・施策のミッション、効果、コスト等に関するデータ、ファクト※を事務事業レベルまでわかりやすく一覧性のある形で整理・公表し、検証
- ※目的、目標(指標)、実績、達成手段、予算・決算情報



- ・各府省の政策のミッションの層の明確化
- ・政務三役によるマネジメントの強化
- ・透明性の向上、外部検証の促進

○ 評価書への統一フォーマットの導入、メリアリのある評価の推進

- ・評価書とレビューシートとの整合性確保、記載事項の簡素合理化
- ・詳細な評価は数年(3~5年程度)に1度とし、それ以外の年はメリアリを付け目標・指標のモニタリングを実施



- ・各府省間の統一性・一覧性の確保
- ・重要な情報を焦点を絞って提示
- ・各府省の負担軽減(評価書のボリュームを大幅減)